

**【第68回日本電気泳動学会総会のシンポジウム論文集と抄録集の
J-STAGE 公開のお知らせ】**

日本電気泳動学会 会員の皆様

第68回日本電気泳動学会総会のシンポジウム論文集と抄録集が、それぞれ電気泳動61巻2号(2017)並びにSupplement号(2017)としてJ-STAGE(電子版)に掲載されましたので、お知らせ致します。

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/electroph/-char/ja/>

電気泳動61巻2号についての目次は次ページ以降に付けましたので、その内容をご確認ください。

なお、日本電気泳動学会では学会機関誌への論文投稿を広く募集しております。会員の皆様の積極的なご投稿を期待しております(正会員及び準会員であれば、投稿料は無料です)。

日本電気泳動学会
編集委員長
木下 英司

電 気 泳 動

日本電気泳動学会誌

目 次

〔特集：電気泳動が拓く生命科学〕

Phos-tag わーど！ ～ Phos-tag が拓く電気泳動の未来～ 木村 弥生・井野 洋子・平野 久 (横浜市立大学・先端医科学研究センター).....	45
複雑怪奇なリン酸化タンパク質タウの Phos-tag 解析 木村 妙子 ^{1,2} ・久永 眞市 ² (¹ 放射線医学総合研究所・脳機能イメージング研究部； ² 首都大学東京・理工学研究科・生命科学専攻).....	49
Phos-tag などのリン酸化プロテオミクス技術による疾患原因キナーゼの機能解析 小迫 英尊・茂谷 康 (徳島大学先端酵素学研究所藤井節郎記念医科学センター細胞情報学分野).....	53
オートファジータンパク質群の動的相互作用と分子集合形態の解析 山本 林 (東京大学大学院医学系研究科・分子生物学).....	58
Phos-tag：生化学的および細胞内タンパク質のリン酸化解析のため最適ツール 根本 圭一郎・澤崎 達也 (愛媛大学・プロテオサイエンスセンター).....	61
エクソソームを標的とした新しい臨床検査 植田 幸嗣 (がん研究会・がんプレシジョン医療研究センター・プロテオミクス解析グループ)	65
血清・血漿中の Native Peptide 分析 小寺 義男 ^{1,2} (¹ 北里大学理学部物理学科生物物理学講座； ² 北里大学理学部附属疾患プロテオミクスセンター).....	69
血清蛋白分画検査を院内で実施する意義 井本 真由美 ^{1,2} ・山田 俊幸 ² ・上裕 俊法 ^{1,3} (¹ 近畿大学医学部附属病院・中央臨床検査部； ² 自治医科大学臨床検査医学； ³ 近畿大学医学部臨床検査医学).....	74
クリオグロブリンの解析—付加価値のある検査コメントを目指して— 井本 真由美 ^{1,2} ・山田 俊幸 ² ・中江 健市 ¹ ・上裕 俊法 ^{1,3} (¹ 近畿大学医学部附属病院・中央臨床検査部； ² 自治医科大学臨床検査医学； ³ 近畿大学医学部臨床検査医学).....	79

臨床検査室で手軽に電気泳動・ウエスタンブロット 中山ハウリー 亜紀 ¹ ・大山 健斗 ² ・小野寺 志保 ¹ ・佐藤 瀬里菜 ¹ ・斎藤 央将 ³ ・ 飯島 史朗 ^{1,2} (¹ 文京学院大学保健医療技術学部； ² 文京学院大学保健医療科学研究科； ³ ヘレナ研究所)	84
電気泳動法を基盤とする多発性骨髄腫の臨床と研究の進歩～はじめに～ 安井 寛 ^{1,2} (¹ 東京大学医科学研究所・先端ゲノム医療の基盤研究寄付研究部門； ² 東京大学医科学研究所・附属病院血液腫瘍内科)	87
多発性骨髄腫 臨床の現場から 麻奥 英毅 (広島赤十字・原爆病院血液内科)	90
多発性骨髄腫 基礎研究からのアプローチ 黒田 芳明・菊池 次郎・古川 雄祐 (自治医科大学分子病態治療研究センター幹細胞制御研究部)	93
多発性骨髄腫の腫瘍起源異常 B リンパ球の解明にむけて 坂井 晃 (福島県立医科大学・医学部放射線生命科学講座)	97
ブルーネイティブ電気泳動を用いたミトコンドリア膜透過装置複合体の解析 山野 晃史 ¹ ・遠藤 斗志也 ² (¹ 東京都医学総合研究所・ユビキチンプロジェクト； ² 京都産業大学・総合生命科学部)	100
ブルーネイティブ電気泳動によるミトコンドリア呼吸鎖複合体の解析：スーパー複合体形成促進因子 COX7RP の解析を中心として 池田 和博 ¹ ・堀江 公仁子 ² ・井上 聡 ^{1,2} (¹ 埼玉医科大学・ゲノム医学研究センター・遺伝子情報制御部門； ² 東京都健康長寿医療センター研究所・老化制御)	103
ブルーネイティブ電気泳動による時計タンパク質 KaiC の動的構造解析 寺内 一姫・大山 克明・浅井 智広 (立命館大学生命科学部)	107
ブルーネイティブ電気泳動を用いた光合成生物タンパク質複合体の網羅的解析 高林 厚史・田中 歩 (北海道大学・低温科学研究所)	111
密度勾配遠心分離と SDS ゲル電気泳動を用いた分泌膜小胞結合タンパク質の解析 中谷 肇 ¹ ・安枝 武彦 ^{2,3} ・大島 健司 ² ・松田 幹 ² (¹ 名古屋大学大学院工学研究科生命分子工学専攻； ² 名古屋大学大学院生命農学研究科応用分子生命科学専攻； ³ 雪印メグミルク株式会社ミルクサイエンス研究所)	115
肺癌における細胞膜タンパク質同定と血清診断マーカーとしての有用性の検討 柳田 憲吾 ¹ ・萩生田 大介 ² ・朽津 有紀 ² ・井上 航 ² ・井川 聡 ³ ・龍華 慎一郎 ³ ・ 三枝 信 ⁴ ・長塩 亮 ^{1,2} ・鉢村 和男 ¹ ・佐藤 雄一 ^{1,2} (¹ 北里大学医療衛生学部・臨床検査学研究室； ² 北里大学大学院・医療系研究科・応用腫瘍病理学； ³ 北里大学医学部・呼吸器内科学； ⁴ 北里大学医学部・病理学)	120
免疫組織化学染色によるがん化学療法の感受性予測 鴨志田 伸吾 (神戸大学大学院保健学研究科病態解析学領域)	124

各種プロテオーム手法で獲得したマーカーの非小細胞性肺癌における術後補助化学療法への応用 佐藤 雄一・長塩 亮・柳田 憲吾・萩生田 大介・朽津 有紀・井上 航 (北里大学大学院医療系研究科応用腫瘍病理学).....	128
軟部肉腫の浸潤性予測バイオマーカー開発のためのプロテオーム解析 菊田 一貴 ^{1,2,3} ・窪田 大介 ^{1,3} ・吉田 朗彦 ⁴ ・森岡 秀夫 ² ・中村 雅也 ² ・松本 守雄 ² ・ 中馬 広一 ³ ・川井 章 ³ ・近藤 格 ¹ (¹ 国立がん研究センター研究所希少がん研究分野； ² 慶應義塾大学医学部整形外科； ³ 国立 がん研究センター中央病院骨軟部腫瘍科； ⁴ 国立がん研究センター中央病院病理診断部)	132
希少がんのプロテオーム解析 近藤 格 (国立がん研究センター研究所希少がん研究分野).....	137
MALDI biotyping の臨床応用 曾川 一幸 ¹ ・林 加織 ¹ ・村田 正太 ² ・古畑 勝則 ³ ・野村 文夫 ⁴ (¹ 麻布大学生命・環境科学部生化学研究室； ² 千葉大学医学部附属病院検査部； ³ 麻布大学 生命・環境科学部微生物研究室； ⁴ 千葉大学医部附属病院マスペクトロメトリー検査診断 学).....	141
清涼飲料製造における MALDI-TOF-MS を利用した微生物同定 青山 冬樹 (アサヒ飲料株式会社研究開発本部技術研究所品質技術グループ).....	145
MALDI-TOF MS を用いた細菌同定受託検査の現状 森田 華子・林元 展人 (公益財団法人・実験動物中央研究所・ICLAS モニタリングセンター).....	149
MALDI-TOF MS による微生物分析—同定を超えた最新技術 松山 由美子 (ブルカー・ダルトニクス株式会社).....	152
MALDI biotyping の農業分野への応用 梶原 英之 (農業・食品産業技術総合研究機構高度解析センター).....	155



HELENA
www.helena.co.jp
Better Tests For Diagnostic Methods

蛋白分画・アイソザイムはもちろん
免疫固定法(IFE)も全自動処理!

多発性骨髄腫のフォローアップとして推奨されている
蛋白分画および免疫固定法を全自動で行う事ができ、
しかも従来に比べコンパクト・低価格を実現しました。

測定項目

蛋白分画
IFE(免疫固定法)
LDアイソザイム
ALPアイソザイム (骨型ALP含む)
CKアイソザイム
AMYアイソザイム
コレトリコンボ
リポ蛋白分画

血清蛋白分画 免疫固定法 (IFE)

多項目全自動電気泳動分析装置
エパライザ2 ジュニア

本社 〒330-0061 埼玉県さいたま市浦和区常盤9-21-19
☎048-833-3208 FAX 048-833-3273 株式会社ヘレナ研究所

日本電気泳動学会企業会員

アドバンテック東洋 (株)

癸巳化成 (株)

コスモ・バイオ (株)

(株) 島津製作所

ナカライテスク (株)

(株) ナード研究所

日本エイドー (株)

バイオ・ラッド ラボラトリーズ(株)

(株) ヘレナ研究所

和光純薬工業 (株)

(株)クリムゾン インタラクティブ ジャパン

シャープライフサイエンス (株)

【日本電気泳動学会電子メール通信】は、日本電気泳動学会会員の皆様に配信しています。

【日本電気泳動学会電子メール通信】に対するご意見をメールにてお寄せ下さい。

ご意見を【日本電気泳動学会電子メール通信】に掲載希望の場合はその旨お知らせ下さい。

【アドレス変更/配信中止】【ご質問・お問い合わせ】は、本会事務局 (secretariat@jes1950.jp) 宛に
お願いいたします。